



## 2023年3月期 決算短信〔米国基準〕（連結）

2023年5月10日  
上場取引所 東

上場会社名 オリックス株式会社  
 コード番号 8591 URL <https://www.orix.co.jp/grp/company/ir/>  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 井上 亮  
 問合せ先責任者 (役職名) グループ経理部長 (氏名) 五十嵐 陽 TEL 03-3435-3000 (代表)  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月22日 配当支払開始予定日 2023年6月5日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2023年3月期の連結業績 (2022年4月1日～2023年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	2,666,373	5.8	313,988	3.9	367,168	△27.3	273,075	△12.5
2022年3月期	2,520,365	9.9	302,083	16.7	504,876	75.6	312,135	62.2

(注) 当社株主に帰属する包括利益 2023年3月期 276,339百万円 (△27.7%) 2022年3月期 382,219百万円 (68.9%)

	1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	株主資本当社株主に帰属する当期純利益率	総資本税引前当期純利益率	営業収益営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	231.35	231.04	8.3	2.5	11.8
2022年3月期	259.37	259.07	9.9	3.6	12.0

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 25,091百万円 2022年3月期 15,006百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	15,266,191	3,427,300	3,356,585	22.0	2,868.13
2022年3月期	14,270,672	3,371,401	3,261,419	22.9	2,732.88

(注) 1. 株主資本は米国会計基準に基づき、当社株主資本合計を記載しています。  
 2. 株主資本比率および1株当たり株主資本は、当社株主資本合計を用いて算出しています。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金、現金等価物および使途制限付現金期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	913,088	△1,098,478	438,308	1,366,908
2022年3月期	1,103,370	△808,846	△306,618	1,091,812

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	株主資本配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	39.00	—	46.60	85.60	102,661	33.0	3.3
2023年3月期	—	42.80	—	42.80	85.60	100,794	37.0	3.1
2024年3月期(予想)	—	42.80	—	51.20	94.00	—	—	—

(注) 1. 2022年3月期および2023年3月期の配当金の総額には、役員報酬BIP信託に対する配当金支払額、それぞれ175百万円および241百万円を含んでいます。  
 2. 2024年3月期の配当予想については、配当性向33%もしくは1株当たり通期配当金85.60円のいずれか高い方とします。上記表では、2024年3月期の当社株主に帰属する当期純利益が330,000百万円である場合の配当予想額を記載しています。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	当社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%
2024年3月期	330,000	20.8

(注) 直近に公表されている連結業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	1,234,849,342株	2022年3月期	1,258,277,087株
② 期末自己株式数	2023年3月期	61,742,607株	2022年3月期	62,914,027株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	1,180,356,466株	2022年3月期	1,203,451,853株

(注)2023年3月期連結会計年度および2022年3月期連結会計年度において、役員報酬BIP信託（役員報酬のうち、将来支給する株式報酬に充当するもの）として保有する当社株式、それぞれ2,800,866株および1,963,282株は、期末自己株式数に含めていませんが、1株当たり情報の算出において控除する自己株式として含めています。

(参考) 個別業績の概要

2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	647,039	10.0	205,011	15.3	225,013	36.9	260,391	47.8
2022年3月期	588,287	25.1	177,744	75.9	164,340	51.0	176,157	51.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	220.60	—
2022年3月期	146.38	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載をしていません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	5,448,697	1,232,199	22.6	1,052.89
2022年3月期	4,987,746	1,180,843	23.7	989.48

(参考) 自己資本 2023年3月期 1,232,199百万円 2022年3月期 1,180,843百万円

※決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいていますが、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。将来に関する記述の前提となる仮定および将来に関する記述のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】7ページ「1. 経営成績等の概況

(1) 連結経営成績の概況 今後の見通し」をご覧ください。

## 【添付資料の目次】

1. 経営成績等の概況	2
(1) 連結経営成績の概況	2
当連結会計年度の経営成績	2
業績総括	2
セグメント別動向	3
今後の見通し	7
(2) 連結財政状態の概況	8
資産、負債、株主資本の状況	8
キャッシュ・フローの状況	8
(3) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当	9
(4) 事業等のリスク	9
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	9
3. 連結財務諸表及び主な注記	10
(1) 連結貸借対照表	10
(2) 連結損益計算書	12
(3) 連結包括利益計算書	13
(4) 連結資本変動計算書	14
(5) 連結キャッシュ・フロー計算書	15
(6) 継続企業の前提に関する注記	16
(7) セグメント情報	16
(8) 1株当たり情報	17
(9) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更	17
(10) 連結財務諸表に関する注記事項	17

## 1. 経営成績等の概況

### （1）連結経営成績の概況

#### 当連結会計年度の経営成績

	2022年3月期	2023年3月期	増減	増減率
営業収益 (百万円)	2,520,365	2,666,373	146,008	6%
営業費用 (百万円)	2,218,282	2,352,385	134,103	6%
税引前当期純利益 (百万円)	504,876	367,168	△137,708	△27%
当社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	312,135	273,075	△39,060	△13%
1株当たり当社株主に帰属する当期純利益 (基本的) (円)	259.37	231.35	△28.02	△11%
(希薄化後) (円)	259.07	231.04	△28.03	△11%
ROE (当社株主資本・当社株主に帰属する当期純利益率) (%)	9.9	8.3	△1.6	—
ROA (総資本・当社株主に帰属する当期純利益率) (%)	2.24	1.85	△0.39	—

(注) ROEは、米国会計基準に基づき、当社株主資本合計を用いて算出しています。

#### 業績総括 (2022年4月1日から2023年3月31日まで)

当連結会計年度の営業収益は、商品および不動産売上高や有価証券売却・評価損益および受取配当金が減少したものの、サービス収入や金融収益、オペレーティング・リース収益の増加により、前連結会計年度に比べて6%増の2,666,373百万円になりました。

営業費用は、商品および不動産売上原価や長期性資産評価損が減少したものの、サービス費用や支払利息、販売費および一般管理費の増加により、前連結会計年度に比べて6%増の2,352,385百万円になりました。

また、持分法投資損益は前連結会計年度に比べて10,085百万円増の25,091百万円、子会社・関連会社株式売却損益および清算損は前連結会計年度に比べて160,872百万円減の26,915百万円になりました。

以上により、当連結会計年度の税引前当期純利益は、前連結会計年度に比べて27%減の367,168百万円、当社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度に比べて13%減の273,075百万円になりました。

## セグメント別動向

当連結会計年度のセグメント利益は、前連結会計年度に比べて28%減の381,255百万円となりました。法人営業・メンテナンスリース、保険、銀行・クレジット、ORIX USA、ORIX Europeおよびアジア・豪州が減益となりましたが、不動産、事業投資・コンセッション、環境エネルギーおよび輸送機器が増益となりました。

2022年4月1日より、これまでセグメント利益と連結財務諸表との調整額に含めていた支払利息と販売費および一般管理費の一部を各セグメントに配賦する方法に変更しています。これらの変更により、前連結会計年度のセグメント数値を組替再表示しています。

各セグメントの当連結会計年度の動向は以下のとおりです。

**法人営業・メンテナンスリース**：金融・各種手数料ビジネス、自動車および電子計測器・ICT関連機器などのリースおよびレンタル

	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	239,802	73,176	△166,626	△69

	前連結会計 年度末 (百万円)	当連結会計 年度末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,516,795	1,514,070	△2,725	△0

セグメント利益は、前連結会計年度に弥生株式会社の事業売却に伴い子会社・関連会社株式売却損益を計上した反動により、前連結会計年度に比べて69%減の73,176百万円になりました。

セグメント資産は、前連結会計年度末に比べて横ばいの1,514,070百万円になりました。

**不動産**：不動産開発・賃貸・管理、施設運営、不動産のアセットマネジメント

	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	31,990	51,523	19,533	61

	前連結会計 年度末 (百万円)	当連結会計 年度末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	910,101	935,027	24,926	3

セグメント利益は、運営施設のサービス収入が増加したこと、および不動産共同事業体において大口の売却益を計上したことから持分法投資損益が増加したことにより、前連結会計年度に比べて61%増の51,523百万円になりました。

セグメント資産は、事業用資産および棚卸資産が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて3%増の935,027百万円になりました。

**事業投資・コンセッション**：企業投資、コンセッション

	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	△11,682	2,686	14,368	—

	前連結会計 年度末 (百万円)	当連結会計 年度末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	353,581	605,471	251,890	71

セグメント利益は、前連結会計年度に投資先で長期性資産評価損を計上したことの反動により、前連結会計年度に比べて14,368百万円増の2,686百万円になりました。

セグメント資産は、投資先の買収に伴い、営業権、企業結合で取得した無形資産が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて71%増の605,471百万円になりました。

**環境エネルギー**：国内外再生可能エネルギー、電力小売、省エネルギーサービス、ソーラーパネル・蓄電池販売、廃棄物処理

	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	3,048	35,682	32,634	—

	前連結会計 年度末 (百万円)	当連結会計 年度末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	703,608	773,617	70,009	10

セグメント利益は、前連結会計年度に長期性資産評価損を計上したことの反動、および投資先の一部売却により子会社・関連会社株式売却損益を計上したことにより、前連結会計年度に比べて32,634百万円増の35,682百万円になりました。

セグメント資産は、主に為替影響により、前連結会計年度末に比べて10%増の773,617百万円になりました。

**保険：生命保険**

	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	53,290	37,980	△15,310	△29

	前連結会計 年度末 (百万円)	当連結会計 年度末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	2,072,145	2,050,412	△21,733	△1

セグメント利益は、保険契約の増加に伴い生命保険料収入および運用益が増加したものの、給付金の支払いで生命保険費用が増加したことにより、前連結会計年度に比べて29%減の37,980百万円になりました。

セグメント資産は、投資有価証券が減少したことにより、前連結会計年度末に比べて1%減の2,050,412百万円になりました。

**銀行・クレジット：銀行、消費性ローン**

	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	41,498	37,610	△3,888	△9

	前連結会計 年度末 (百万円)	当連結会計 年度末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	2,687,156	2,698,747	11,591	0

セグメント利益は、オリックス銀行株式会社において前連結会計年度に有価証券売却・評価損益および受取配当金を計上した反動、ならびにオリックス・クレジット株式会社において広告宣伝費が増加したことにより、前連結会計年度に比べて9%減の37,610百万円になりました。

セグメント資産は、前連結会計年度末に比べて横ばいの2,698,747百万円になりました。

**輸送機器**：航空機投資・管理、船舶関連投融資

	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	△2,319	18,583	20,902	—

	前連結会計 年度末 (百万円)	当連結会計 年度末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	684,098	742,890	58,792	9

セグメント利益は、Avolon Holdings Limitedからの持分法投資損益が増加したこと、および船舶関連事業と航空機関連事業においてオペレーティング・リース収益が増加したことにより、前連結会計年度に比べて20,902百万円増の18,583百万円になりました。

セグメント資産は、主に為替影響で関連会社投資とオペレーティング・リース投資が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて9%増の742,890百万円になりました。

**ORIX USA**：米州における金融、投資、アセットマネジメント

	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	75,235	49,021	△26,214	△35

	前連結会計 年度末 (百万円)	当連結会計 年度末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,364,142	1,462,067	97,925	7

セグメント利益は、サービス収入が増加したものの、主に前連結会計年度に子会社・関連会社株式売却損益を計上したこととの反動により、前連結会計年度に比べて35%減の49,021百万円になりました。

セグメント資産は、主に為替影響により、前連結会計年度末に比べて7%増の1,462,067百万円になりました。



**ORIX Europe**：グローバル株式・債券のアセットマネジメント

	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	49,334	40,675	△8,659	△18

	前連結会計 年度末 (百万円)	当連結会計 年度末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	401,869	417,941	16,072	4

セグメント利益は、販売費および一般管理費が増加したこと、および市況の悪化に伴い、受託資産の平均残高の減少によりサービス収入が減少したことにより、前連結会計年度に比べて18%減の40,675百万円になりました。

セグメント資産は、主に為替影響により、前連結会計年度末に比べて4%増の417,941百万円になりました。

**アジア・豪州**：アジア・豪州における金融、投資

	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	51,165	34,319	△16,846	△33

	前連結会計 年度末 (百万円)	当連結会計 年度末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,306,089	1,395,096	89,007	7

セグメント利益は、主に韓国・豪州におけるオペレーティング・リース収益が増加したものの、中華圏において持分法対象会社の取込益が減少したこと、および減損を計上したことにより、前連結会計年度に比べて33%減の34,319百万円になりました。

セグメント資産は、中華圏における営業貸付金が減少したものの、主に韓国におけるリース純投資およびオペレーティング・リース投資の増加により、前連結会計年度末に比べて7%増の1,395,096百万円になりました。

**今後の見通し**

これまで築いたビジネスの継続的な成長に加えて、すべてのセグメントで新たな成長の機会があると考えており、今後もそれらの取り込みによる持続的な利益成長を目指します。

なお、本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいていますが、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。これらの将来に関する記述に依拠することはお控えくださるようお願い致します。

将来に関する記述と異なる結果を生じさせる原因となる要素は、当社が関東財務局長に提出しています有価証券報告書の「事業等のリスク」、アメリカ合衆国証券取引委員会（SEC）に提出していますForm 20-Fによる報告書の「リスク要因（Risk Factors）」に記載されていますが、これらに限られるものではありません。

**（2）連結財政状態の概況**  
**資産、負債、株主資本の状況**

	2022年3月期	2023年3月期	増減	増減率
総資産 (百万円)	14,270,672	15,266,191	995,519	7%
（うち、セグメント資産）	11,999,584	12,595,338	595,754	5%
負債合計 (百万円)	10,899,271	11,837,946	938,675	9%
（うち、長短借入債務）	4,866,685	5,718,519	851,834	18%
（うち、預金）	2,276,158	2,246,345	△29,813	△1%
当社株主資本 (百万円)	3,261,419	3,356,585	95,166	3%
1株当たり当社株主資本 (円)	2,732.88	2,868.13	135.25	5%

- (注) 1. 株主資本は米国会計基準に基づき、当社株主資本合計を記載しています。  
 2. 1株当たり株主資本は、当社株主資本合計を用いて算出しています。

総資産は、現金および現金等価物や投資有価証券、その他資産が増加したことで、前連結会計年度末に比べて7%増の15,266,191百万円になりました。また、セグメント資産は、前連結会計年度末に比べて5%増の12,595,338百万円になりました。

負債については、預金や未払法人税等が減少した一方で、長期借入債務や保険契約債務および保険契約者勘定が増加したことで、前連結会計年度末に比べて9%増の11,837,946百万円になりました。

当社株主資本は、前連結会計年度末から3%増の3,356,585百万円になりました。

**キャッシュ・フローの状況**

当連結会計年度末の現金、現金等価物および使途制限付現金（以下、「資金」）は、前連結会計年度末より275,096百万円増加し、1,366,908百万円になりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に保険契約債務および保険契約者勘定の増加額が縮小したことや、前第4四半期連結会計期間に行った弥生株式会社の事業売却に伴い法人税等の支払額が増加したことなどにより、前連結会計年度の1,103,370百万円から当連結会計年度は913,088百万円へ資金流入が減少しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に営業貸付金の元本回収やオペレーティング・リース資産の売却が増加した一方で、リース資産の購入の増加や子会社買収の増加および子会社売却の減少などにより、前連結会計年度の808,846百万円から当連結会計年度は1,098,478百万円へ資金流出が増加しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に満期日が3ヶ月超の借入債務による調達が増加したことなどにより、前連結会計年度の306,618百万円の資金流出から当連結会計年度は438,308百万円の資金流入となりました。

### （3）利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当

当社は、事業活動で得られた利益を事業基盤の強化や成長のための投資に活用することにより、株主価値の増大に努めています。同時に、業績を反映した安定的かつ継続的な配当を実施致します。また、自己株式取得につきましては、経営環境、株価の動向、財務状況および目標とする経営指標等を勘案のうえ、弾力的・機動的に実施します。

これらの基本方針のもと、当期の1株当たりの年間配当金につきましては、85.60円（中間配当金は支払済みの42.80円、期末配当金は42.80円）と致します。配当性向は、37.0%となります。次期（2024年3月期）につきましては、1株当たりの年間配当金の予想額は、配当性向33.0%もしくは当期と同額の85.60円のいずれか高い方と致します。

### （4）事業等のリスク

本決算短信の提出日時点において、2022年6月29日提出の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、当社のビジネスを適切に反映することができる米国会計基準に基づき開示しています。

過年度の財務報告との継続性を維持し、比較可能性を確保することが当社ステークホルダーの便益であると考えていることから、米国会計基準を採用しています。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表 (米国会計基準)

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)		前連結会計年度末 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
現金および現金等価物	954,827	1,231,860	短期借入債務	439,639	508,796
使途制限付現金	136,985	135,048	預金	2,276,158	2,246,345
リース純投資	1,057,973	1,087,563	支払手形、買掛金および未払金	291,422	366,851
営業貸付金	3,862,604	3,877,602	保険契約債務および保険契約者勘定	1,963,623	2,065,366
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した下記の金額を含む)			(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した下記の金額を含む)		
2022年3月31日	151,601百万円		2022年3月31日	198,905百万円	
2023年3月31日	197,041百万円		2023年3月31日	163,734百万円	
信用損失引当金	△69,459	△64,723	未払法人税等	461,181	384,781
オペレーティング・リース投資	1,463,202	1,537,178	長期借入債務	4,427,046	5,209,723
投資有価証券	2,852,349	2,940,858	その他負債	1,040,202	1,056,084
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した下記の金額を含む)					
2022年3月31日	19,353百万円		(負債合計)	10,899,271	11,837,946
2023年3月31日	22,874百万円				
(下記の売却可能負債証券の償却原価と 信用損失引当金を含む)			償還可能非支配持分	—	945
2022年3月31日			契約債務および偶発債務		
償却原価	2,276,425百万円				
信用損失引当金	△153百万円				
2023年3月31日					
償却原価	2,488,858百万円				
信用損失引当金	△144百万円				
事業用資産	561,846	620,994	資本金	221,111	221,111
関連会社投資	978,033	1,000,704	資本剰余金	260,479	233,169
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した下記の金額を含む)			利益剰余金	2,909,317	3,031,942
2022年3月31日	—百万円		その他の包括利益累計額	△16,041	△8,381
2023年3月31日	2,511百万円		自己株式 (取得価額)	△113,447	△121,256
			(当社株主資本合計)	3,261,419	3,356,585
受取手形、売掛金および未収入金	359,949	441,803	非支配持分	109,982	70,715
棚卸資産	139,563	169,021	(資本合計)	3,371,401	3,427,300
社用資産	240,421	253,649			
その他資産	1,732,379	2,034,634			
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した下記の金額を含む)					
2022年3月31日	5,214百万円				
2023年3月31日	4,676百万円				
資産合計	14,270,672	15,266,191	負債・資本合計	14,270,672	15,266,191

(注) その他の包括利益累計額内訳

	前連結会計年度	当連結会計年度
未実現有価証券評価損益	△72,892	△183,034
金融負債評価調整	221	275
確定給付年金制度	△8,072	△3,617
為替換算調整勘定	61,914	155,912
未実現デリバティブ評価損益	2,788	22,083
	<u>△16,041</u>	<u>△8,381</u>

## (2) 連結損益計算書 (米国会計基準)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業収益		
金融収益	279,589	317,612
有価証券売却・評価損益および受取配当金	56,510	32,430
オペレーティング・リース収益	450,454	499,541
生命保険料収入および運用益	481,810	494,070
商品および不動産売上高	435,398	392,569
サービス収入	816,604	930,151
営業収益計	2,520,365	2,666,373
営業費用		
支払利息	68,232	127,618
オペレーティング・リース原価	322,070	336,987
生命保険費用	368,140	398,916
商品および不動産売上原価	381,119	333,009
サービス費用	495,110	571,127
その他の損益	20,494	14,445
販売費および一般管理費	522,782	559,406
信用損失費用	3,939	7,756
長期性資産評価損	35,666	2,297
有価証券評価損	730	824
営業費用計	2,218,282	2,352,385
営業利益	302,083	313,988
持分法投資損益	15,006	25,091
子会社・関連会社株式売却損益および清算損	187,787	26,915
バーゲン・パーチェス益	—	1,174
税引前当期純利益	504,876	367,168
法人税等	187,264	87,500
当期純利益	317,612	279,668
非支配持分に帰属する当期純利益	5,477	6,561
償還可能非支配持分に帰属する当期純利益	—	32
当社株主に帰属する当期純利益	312,135	273,075

## (3) 連結包括利益計算書 (米国会計基準)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	317,612	279,668
その他の包括利益 (△損失)		
未実現有価証券評価損益	△56,684	△110,166
金融負債評価調整	△337	54
確定給付年金制度	13,002	4,448
為替換算調整勘定	105,693	94,707
未実現デリバティブ評価損益	15,070	19,670
その他の包括利益 計	76,744	8,713
当期包括利益	394,356	288,381
非支配持分に帰属する当期包括利益	12,137	12,059
償還可能非支配持分に帰属する当期包括利益	—	△17
当社株主に帰属する当期包括利益	382,219	276,339

## (4) 連結資本変動計算書 (米国会計基準)

	当社株主資本					当社株主 資本合計 (百万円)	非支配持分 (百万円)	資本合計 (百万円)
	資本金 (百万円)	資本剰余金 (百万円)	利益剰余金 (百万円)	その他の 包括利益 累計額 (百万円)	自己株式 (百万円)			
2021年3月31日残高	221,111	259,361	2,744,588	△84,650	△111,954	3,028,456	74,688	3,103,144
会計基準書アップデート第2019-12号適用による累積的影響額			215			215	—	215
2021年4月1日残高	221,111	259,361	2,744,803	△84,650	△111,954	3,028,671	74,688	3,103,359
子会社への出資						—	40,514	40,514
非支配持分との取引		1,593		△1,475		118	△1,127	△1,009
包括利益								
当期純利益			312,135			312,135	5,477	317,612
その他の包括利益								
未実現有価証券評価損益				△56,684		△56,684	—	△56,684
金融負債評価調整				△337		△337	—	△337
確定給付年金制度				13,001		13,001	1	13,002
為替換算調整勘定				99,842		99,842	5,851	105,693
未実現デリバティブ評価損益				14,262		14,262	808	15,070
その他の包括利益 計						70,084	6,660	76,744
包括利益 計						382,219	12,137	394,356
配当金			△99,395			△99,395	△16,230	△115,625
自己株式の取得による増加額					△50,001	△50,001	—	△50,001
自己株式の処分による減少額		△168				115	—	115
自己株式の消却による減少額			△48,226		48,226	—	—	—
その他の増減		△307			△1	△308	—	△308
2022年3月31日残高	221,111	260,479	2,909,317	△16,041	△113,447	3,261,419	109,982	3,371,401
子会社への出資						—	3,451	3,451
非支配持分との取引		△28,048		4,396		△23,652	△36,758	△60,410
包括利益								
当期純利益			273,075			273,075	6,561	279,636
その他の包括利益								
未実現有価証券評価損益				△110,142		△110,142	—	△110,142
金融負債評価調整				54		54	—	54
確定給付年金制度				4,455		4,455	△7	4,448
為替換算調整勘定				91,095		91,095	3,637	94,732
未実現デリバティブ評価損益				17,802		17,802	1,868	19,670
その他の包括利益 計						3,264	5,498	8,762
包括利益 計						276,339	12,059	288,398
配当金			△106,290			△106,290	△18,019	△124,309
自己株式の取得による増加額					△52,071	△52,071	—	△52,071
自己株式の処分による減少額		△85			102	17	—	17
自己株式の消却による減少額			△44,160		44,160	—	—	—
その他の増減		823				823	—	823
2023年3月31日残高	221,111	233,169	3,031,942	△8,381	△121,256	3,356,585	70,715	3,427,300

(注) 上記の連結資本変動計算書には、償還可能非支配持分は含まれていません。



## (5) 連結キャッシュ・フロー計算書 (米国会計基準)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー：</b>		
当期純利益	317,612	279,668
営業活動から得た現金 (純額) への当期純利益の調整：		
減価償却費・その他償却費	330,351	353,434
リース純投資の回収	462,475	489,428
信用損失費用	3,939	7,756
持分法投資損益 (貸付利息を除く)	△13,753	△24,022
子会社・関連会社株式売却損益および清算損	△187,787	△26,915
バーゲン・パーチェス益	—	△1,174
短期売買目的保有以外の有価証券の売却益	△22,322	△8,742
オペレーティング・リース資産の売却益	△40,148	△56,932
長期性資産評価損	35,666	2,297
有価証券評価損	730	824
繰延税金繰入	12,208	29,202
短期売買目的保有の有価証券の減少	68,422	31,855
棚卸資産の増加	△7,053	△17,527
受取手形、売掛金および未収入金の減少	3,562	12,953
支払手形、買掛金および未払金の増加 (△減少)	14,943	△12,173
保険契約債務および保険契約者勘定の増加	141,201	101,743
未払法人税等の増加 (△減少)	92,026	△128,948
その他の増減 (純額)	△108,702	△119,639
営業活動から得た現金 (純額)	1,103,370	913,088
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー：</b>		
リース資産の購入	△872,994	△976,502
顧客への営業貸付金の実行	△1,202,198	△1,267,070
営業貸付金の元本回収	1,182,261	1,318,244
オペレーティング・リース資産の売却	147,104	233,452
関連会社への投資 (純額)	△34,804	△47,611
関連会社投資の売却	47,677	96,620
売却可能負債証券の購入	△526,478	△515,865
売却可能負債証券の売却	239,250	323,773
売却可能負債証券の償還	90,478	44,496
短期売買目的保有以外の持分証券の購入	△94,182	△67,534
短期売買目的保有以外の持分証券の売却	71,883	44,211
事業用資産の購入	△44,302	△103,572
子会社買収 (取得時現金控除後)	△87,582	△206,830
子会社売却 (売却時現金控除後)	252,921	19,987
その他の増減 (純額)	22,120	5,723
投資活動に使用した現金 (純額)	△808,846	△1,098,478
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー：</b>		
満期日が3ヶ月以内の借入債務の増加 (純額)	96,383	20,408
満期日が3ヶ月超の借入債務による調達	950,244	1,820,633
満期日が3ヶ月超の借入債務の返済	△1,160,613	△1,158,517
預金の受入の減少 (純額)	△42,591	△30,638
親会社による配当金の支払	△99,395	△106,290
自己株式の取得	△50,001	△52,071
非支配持分からの出資	25,942	3,926
非支配持分からの子会社持分の取得	△2,086	△46,319
コールマネーの増加 (△減少) (純額)	△7,500	5,000
その他の増減 (純額)	△17,001	△17,824
財務活動から得た (に使用した) 現金 (純額)	△306,618	438,308
<b>IV 現金、現金等価物および使途制限付現金に対する 為替相場変動の影響額</b>	24,331	22,178
<b>V 現金、現金等価物および使途制限付現金増加額 (純額)</b>	12,237	275,096
<b>VI 現金、現金等価物および使途制限付現金期首残高</b>	1,079,575	1,091,812
<b>VII 現金、現金等価物および使途制限付現金期末残高</b>	1,091,812	1,366,908

## (6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (7) セグメント情報 (米国会計基準)

事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		前連結会計年度末 (2022年3月31日)	当連結会計年度末 (2023年3月31日)
	セグメント収益	セグメント利益	セグメント収益	セグメント利益	セグメント資産	セグメント資産
法人営業・ メンテナンスリース	445,338	239,802	429,907	73,176	1,516,795	1,514,070
不動産	390,688	31,990	418,736	51,523	910,101	935,027
事業投資・ コンセッション	385,739	△11,682	376,405	2,686	353,581	605,471
環境エネルギー	160,232	3,048	215,770	35,682	703,608	773,617
保険	486,704	53,290	499,487	37,980	2,072,145	2,050,412
銀行・クレジット	84,821	41,498	84,286	37,610	2,687,156	2,698,747
輸送機器	38,639	△2,319	54,009	18,583	684,098	742,890
ORIX USA	161,344	75,235	189,045	49,021	1,364,142	1,462,067
ORIX Europe	221,112	49,334	206,486	40,675	401,869	417,941
アジア・豪州	148,055	51,165	189,744	34,319	1,306,089	1,395,096
セグメント計	2,522,672	531,361	2,663,875	381,255	11,999,584	12,595,338
連結財務諸表との調整	△2,307	△26,485	2,498	△14,087	2,271,088	2,670,853
連結合計	2,520,365	504,876	2,666,373	367,168	14,270,672	15,266,191

- (注) 1. 当社の業績評価は、税引前当期純利益に税効果控除前の非支配持分に帰属する当期純利益および償還可能非支配持分に帰属する当期純利益を加減しています。なお、セグメント利益には税金費用は含まれていません。
2. 2022年4月1日より、これまでセグメント利益と連結財務諸表との調整額に含めていた支払利息と販売費および一般管理費の一部を各セグメントに配賦する方法に変更しています。これらの変更により、前連結会計年度のセグメント数値を組替再表示しています。
3. セグメント間の取引を各セグメント収益に含めて計上し、その消去を連結財務諸表との調整に含めて計上しています。

## (8) 1株当たり情報 (米国会計基準)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当社株主に帰属する当期純利益	312,135	273,075

加重平均株式数	1,203,452千株	1,180,356千株
希薄化効果：		
株式報酬	1,400千株	1,589千株
希薄化後1株当たり利益の計算に用いる加重平均株式数	1,204,852千株	1,181,945千株

(単位：円)

1株当たり当社株主に帰属する当期純利益：		
基本的	259.37	231.35
希薄化後	259.07	231.04

(単位：円)

1株当たり当社株主資本	2,732.88	2,868.13
-------------	----------	----------

(注) 前連結会計年度および当連結会計年度において、逆希薄化効果を有する株式報酬はありません。

## (9) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

重要な会計方針

(新たに適用された会計基準)

最新の有価証券報告書(2022年6月29日提出)における記載から重要な変更はありません。

## (10) 連結財務諸表に関する注記事項

リース取引、関連当事者情報、税効果会計、金融商品、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストックオプション等、企業結合等、賃貸等不動産に関する注記事項については、決算短信における開示を省略します。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。